

# 地域共生！ トピックス！

## のみ地域力強化支援 ファンド創設！

能美市の互助活動の活性・拡大を支援するファンドの仕組みが今年9月に創設されました。高齢者の支援、子どもの支援、障がい者の支援、外国人の支援などなど、市民力・地域力で誰もが安心して生きがいをもって生活できる共生社会の実現に向けて、この事業の活性を期待し、はまかぜも応援していきたいと思えます。



《9/24 付 北国新聞抜粋》

## のみ社会福祉法人 連絡会設立！

なごみの郷を含めた能美市内8法人は、法人の連携・協働による公益活動の充実に向け、地域福祉の向上の使命を果たす為連絡会を設立しました。近年、複雑・多様化する地域課題などに、法人が培ってきた専門性や経験を活かすことが重要であり連携のもと地域福祉の増進に寄与していくことを確認しました。



《7/14 付 北陸中日新聞》

～創設イベントに参加して来ました！～

## 「コロナに負けずに頑張ろう」 メンボラさんより頂きました！

メンボラToMoの会の皆様より、千羽鶴と焼きまんじゅうを頂きました。千羽鶴はToMoの会の一員であるマジカルコーちゃんが一つつ心を込めて折ってくださったものです。メンボラToMoの会の皆様、ありがとうございました。



### ～利用者さん便り～

#### 【来年挑戦したいこと】

来年の目標は金沢マラソンに参加することです。ジョギングの練習をし、持久力をつけ、そして忍耐力をつけ42.195キロ完走できるように頑張りたいです！（Kさん）



## これまでの動き 8月から11月

- 【青葉会】
  - 8/8 行事「お寿司と近況報告会」
  - 8/18 定例会
  - 9/8 定例会
  - 10/17 行事「サンドイッチをつくろう会」
  - 10/20 定例会
  - 10/28 臨時定例会
  - 11/7 行事「木場湯散策」
  - 11/17 定例会
- 【メンボラ ToMo の会】
  - 10/12 味噌開き
- 【販売会】
  - 10/12 11/17 公立小松大学出張販売

編集人：社会福祉法人 なごみの郷  
 連絡先：〒923-0851 石川県小松市北浅井町123  
 TEL 0761-23-7232/FAX 0761-23-7284  
 ホームページアドレス  
 URL <http://www.nagomi-no-sato.com>  
 発行人：北陸障害者定期刊行物協会（富山市今泉312）  
 定価50円

# HSK なごみ通信



No.63 2020.11



令和2年9月30日をもって長年なごみの郷に勤めていました小川部長が退職されることになりました。なごみの郷開設当初から尽力していただいた小川部長よりメッセージを頂きました。

なごみの郷創立時のスタッフは、私も含め地域生活の経験や人への思いやりだけはある11人程でスタートしましたが、しばらくして施設としての専門性が低いとの指摘を受けて、法人としての問題性にも気づかせていただきました。

私は「本当に精神の病気について何もわかっていない。勉強をしなければならない」と思っていた矢先のこと、現理事長の荒田氏より日本社会事業大学の通信課程の事を知り、2年を掛けていろいろな方々の叱咤激励を受けて、精神保健福祉士資格を取得することができました。

それからは、糸賀一雄氏の「この子らを世の光に」という言葉を胸に有資格職員として利用者の支援に当たってきました。平成28年4月より支援部長を拝命し「地域と繋がる」をキーワードに、「明日日朝顔」の活動に参加して地域の皆様と繋がり、小松市民病院精神科医療チームと繋がり、また株式会社コマニーの皆様との繋がりの中では、世界の※「SDGs」の取り組みを知りました。「だれ一人取り残さない」をキーワードにした「SDGs」の地域で活動する仲間たちが私たちのバックアップ機関と知り、こんな心強いことはありませんでした。

今退職するにあたって、社会福祉法人なごみの郷の職員としての20年余りの間、たどたどしい歩みでしたが、私なりに最初から最後までひたむきに業務に尽くすことが出来たと思っております。

それも温かく見守って頂いた、利用者やそのご家族、メンボラToMoの会の会員、地域や関係機関の皆様のおかげです。本当に『ありがとうございました』

これからも遠き出雲路よりなごみの郷の益々のご発展をお祈りしています。

※「SDGs」は2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193カ国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。(17の持続可能な開発目標と169のターゲット)



## 理事長より

小川久美さんは、「なごみの郷」の開設以前の平成10年から、「くろゆり作業所」の指導員として就労支援に携わり、その後、法人職員として20年の長きにわたり務めていただきました。利用者、家族、職員からは「小川さん」、「久美さん」と呼ばれ、最近は「小川部長」と呼ばれました。小柄な小川さんの優しさ、暖かさ、福祉への情熱は、地域の関係者とのネットワークづくりに優れ、自主製品（特にいり菓子）等の販路拡大（こまつもんブランド認定）による工賃アップの業績が置き土産となりました。感謝です。

HSK 毎月十二回 (一・三・五・八・十・十三・十五・十八・二十・二十三・二十五・二十八日) 発行  
 一九九四年八月四日 第三種郵便物承認



◆小川さんとはくろゆり作業所の時からの  
おつきあいでしたね。時には母親の様にしかられ、  
姉の様にしていたいました。御苦労さんでした。  
身体に気をつけてがんばって下さい。



石本 外志彦さん

◆かなり前の忘年会で、ピンクレディーの歌をクミさんが踊っていたのを  
思い出しました。楽しい思い出です。これからも頑張ってください。



加藤 秀人さん

◆とにかく明るく思いやりがあり、とても親切な人でした。体操が好きで、パンチ、  
スクワット、歩くウォーキングなどに力を入れてはげましてくれました。  
なごみの郷に入る時、姉を呼んで積極的にすすめてくれました。  
「菩薩さんみたいなお姉さんたち」といわれ、心あたたまる豊かな  
心の持ち主であったようで、何をするにも前向きで努力家の人だったと思います。



吉村 芳枝さん

◆これからも元気で頑張ってください♡!!



田中 晴美さん

◆小川さんは皆から愛され、厳しさの中にもユーモア溢れる優しい上司でした。  
ここ数年はお茶目キャラで、カブッキーより可愛く見えるほどの人間性です。  
小川さんの下で働くことが出来て幸せでした。僕は小川さんがいる間に  
就労したかったですが夢は叶わずともいつか叶えてみせるので温かく見守っていて下さい。



坂井 貴裕さん

◆くろゆりで小川さんと一緒に廃油石鹸を作っていた時の  
思い出がとても懐かしいです。  
長い間お疲れ様でした。また頑張ってください。



西出 晴彦さん

いつでも明るく活動的！人を惹きつける魅力に溢れたお人柄で、作業所時代から「クミさん！」の愛称  
で親しまれていた小川部長。長らくなごみの郷に御尽力頂き、ありがとうございました！！

## くろゆり

9月28日～10月2日まで小松市役所エントランスで開催された『ふれ愛福祉アート展』にくろゆりから多数出展しました。結果、**小道さんがポップアート受賞！**やったね小道さん♪惜しくも受賞とらなかった作品も大勢の方に観てもらえて嬉しかったです！

祝  
ポップ  
アート賞

みんなで作った  
歌舞伎の  
トーテムポール

「キラキラ」 M. D作

【無題】 小道千恵 画

# はまかぜ たこ焼きパーティー

ん〜…  
難しいな

OH!

ひまわり

何が入っているかは食べ  
てからの楽しみ♪

うまい!!!

コロナ禍の中、外出やイベントが制限され、はまかぜの行事も中止になってしまいました。外出で遠くに行くのはまだ少し無理ですが、室内で楽しめることは何かと利用者、スタッフで話し合い、**たこ焼きパーティー**を開催することに決定！たこ焼きと言っても普通のたこ焼きではありません。トマトやチョコなどバラエティーにとんだ食材を入れ、皆さんに焼いてもらいました。初挑戦の人もありましたが皆さんとても上手でびっくり！久しぶりの行事に大盛り上がりの日でした♪